

『Mind Charging』

第124回 発行：入試広報室 発行日：令和2年9月30日

ジャニー喜多川の名言



僕は夢はないんですよ。そんなこと言うと何だかわびしい人間みたいだけど、僕は夢を作る側の立場だから。

この言葉を完全に『有言実行』した人物だったのではないのでしょうか。日本のアイドル文化や、アイドルによる『エンターテインメント』の基礎を作った人物と言っても過言ではないと思います。惜しまれながらこの世を去った今も、テレビで『ジャニーさん』という愛称が何度も聞こえてきます。そのくらい大きな功績と影響がありました。

夢を持つようになるきっかけは、自分が見て『すごい！』と思い、『自分もそうなりたい！』と思うことに出会った時がほとんどだと思います。みなさんの中にアイドルになりたいという夢がある人や、ジャニーズ事務所に入りたいという夢がある人もいるかもしれませんが、そのようにジャニーさんは人が夢を持つきっかけとなる“影響”を与える側の世界にいる人ということです。そんなアイドルという存在をプロデュースするジャニーさんは、まさにこの言葉にもあるように夢を『作る』人だと言えます。

夢を持つだけでもとても幸せなことだと思いますが、夢そのものを作るというのは私としてはスケールが大き過ぎてイメージが沸きませんが、世の中には本当に夢のある多種多様な職業があり、最近では同じ仕事であってもこれまでとは違う業務形態になったりと、さらなる多様化が進んでいます。だからこそ自分の能力や個性に限りなく近い職業を探すこともできます。また、最近では起業したり、一つの企業に所属ではなく、自分の能力を評価してくれる複数の企業と契約して働く人も増えています。そういう意味では、現代は以前より夢を作るチャンスは多いのかもしれないですね。

ここまで『夢＝職業』のように述べてきましたが、全てがそうではありませんし、夢と目標は非常に近いものです。なぜなら、いずれも叶えるためには“努力すること”が必要不可欠だからです。まずは正智深谷が、自分の夢を照れずに言うことができ、誰もが素敵な夢を持ち、互いの夢を尊重できるような学校にしていきたいものですね。（編集委員：入試広報室 鈴木）

ジャニー 喜多川(ジャニー きたがわ、Johnny H. Kitagawa、本名：ジョン・ヒロム・キタガワ、漢字表記：喜多川 擴(きたがわ ひろむ)、1931年(昭和6年)10月23日 - 2019年(令和元年)7月9日)は、日本の実業家・芸能プロモーター・音楽プロデューサーで、ジャニーズ事務所、ジェイ・ドリーム、ジャニーズ出版、ヤング・コミュニケーション、つづきスタジオの創業者。愛称は「ジャニーさん」。血液型は AB 型。(Wikipedia 参照)